

東広島ビジネスサポートセンターHi-Biz

Higashihiroshima Business Support Center Hi-Biz

活動報告書

Annual report

開設 4 年目の記録

売上アップ & 創業・起業

Hi-Biz

公的な経営支援拠点



集客拡大



情報発信



販路開拓



商品開発



起業・創業



発想転換

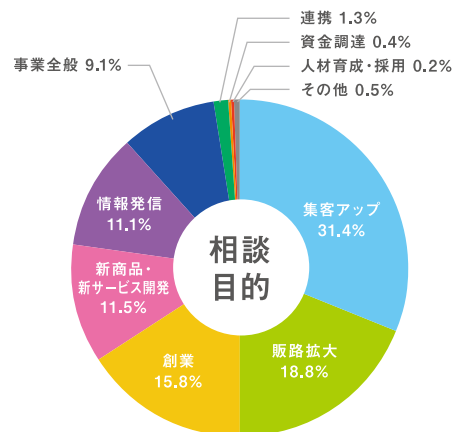
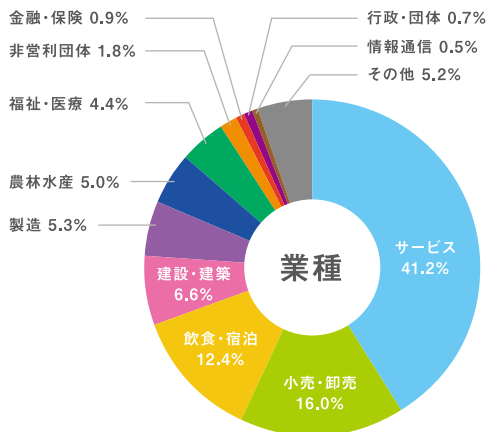
相談実績

令和5年度 相談件数

1,644

開設からの累計相談件数

6,892



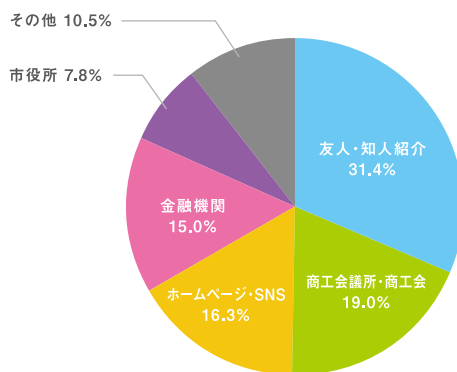
令和5年度新規相談者数

153

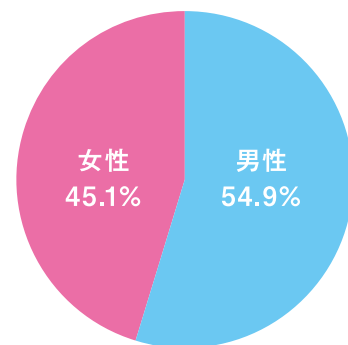
開設からの累計相談者数

908

相談予約のきっかけ

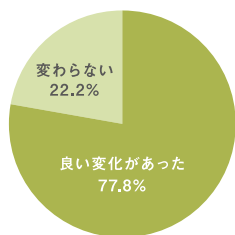


新規相談者の男女比

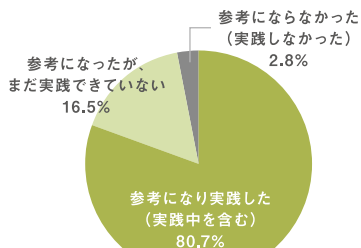


経営について

Q1.Hi-Bizに相談いただき、経営に良い変化がありましたか。

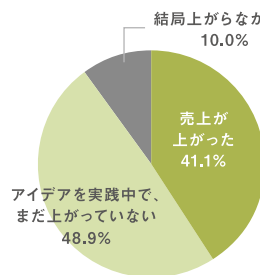


Q2.Hi-Bizから提案したアイデアは参考になりましたか。

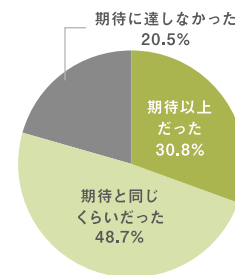


売上について

Q3.Hi-Bizから提案したアイデアを実践した結果、売上は上がりましたか。

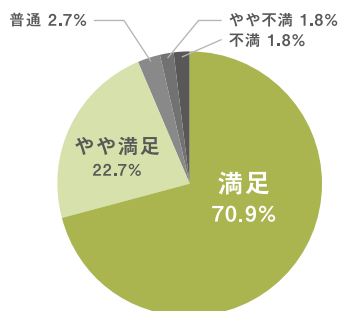


Q4.売上の増加額は(割合)は、期待していたものでしたか。



相談満足度

Q5.相談対応の満足度についてお選びください。



メディア掲載件数



創業件数



支援事例

新商品 開発

製造・販売一体の強みを活かした商品開発
オリジナリティの高い新商品で売上アップ

相談内容

西条と八本松に2店舗展開するサンドイッチ専門店「フレスコサンドカフェ」を運営する(株)FSC様。新鮮さを大切に早朝から自社製造するサンドイッチは、そのおいしさとバリエーションの多さから好評を博しています。人流の変化や原価の高騰などの外部環境に対し、どのように売上を上げていくか、作戦会議を重ねました。

サポート

フレスコサンドカフェ様の持ち味である多種多様なサンドイッチを提供する製造力を強みとして、大手チェーン店に見られる季節限定商品投入サイクルをヒントに、オリジナリティの高い新商品の投入を提案。SNS等を通じた情報発信と合わせて集客に繋げながら、原価率を見直すきっかけとする一連の取り組みに伴走しました。

飲食業 (株)FSC



成果

ヘルシーなサンドイッチのイメージを活かした完全栄養サンドイッチや、お好み焼きに着想を得たお好みサンドを始め、他には見られない商品を発表。情報番組の取材やSNSで話題となり来店数が向上、売上アップに繋がりました。

販路 拡大

一歩踏み込んだチャレンジが仲間を巻き込む
地域とふるさとをつなぐ催事で集客拡大

相談内容

志和町で創業111年の(有)くらたストア様。地域の百貨店として衣料品から食料品、贈答品などを取りそろえる老舗「カレンズくらた」を運営しています。コロナ禍を経て店舗周辺の顧客の動きが変わり、これまで以上に集客に工夫が必要になりました。毎月開催の催事の他、毎年9月に開催する創業祭に向け、ディスカッションを行いました。

サポート

自身の出身地である栃木で、呉出身の方が呉の特産品を広める活動をしていることを新聞記事で知り、栃木県に関する催事を思い立った蔵田さん。蔵田さんだからこそ出来る、オンリーワンの企画であることをお伝えし、栃木のアンテナショップや県人会などのネットワークへのアプローチを提案。催事の組み立てや情報発信をサポートしました。

織物・衣服・身の回り品小売業(手芸用品) (有)くらたストア



成果

創業110周年祭として栃木物産展を2日間開催。栃木県のアンテナショップ運営事業者との連携をはじめとして豊富な品ぞろえに多くの方がご来店されました。事前の情報発信も奏功し、来店数・売上とも前年対比で倍以上を記録しました。

販路 拡大

社会課題解決へビジネスでアプローチ
ビジネスモデルを仕立てて市民活動を事業化

相談内容

東広島市でそれぞれ、廃棄される米袋やブルーシートなどを再活用する「アップサイクル」に取り組んでいた又吉さん、吉田さん、高田さん。アップサイクルを含めて、ごみの削減を推進する想いを持って出店販売や催事の開催をしておられました。この活動を持続し、広げていくための取り組みについてご相談を頂きました。

サポート

活動を広げていくための論点は採算性でした。販路ごとの収支と取引量から、採算性を見直しを行う一方で、3人の連携した活動を提案。資源を活用しゴミを減らすアップサイクル活動の場として、「アオイチキュウヘ」の設立をアドバイス。また、その収益活動としての講演会やワークショップ商品の企画立案、その広報戦略設計をサポートしました。

製造業(アップサイクル品) アオイチキュウヘ



成果

第一弾として、廃棄される消防ホースを加工したアンブレラバッグやコインケースを発表。クラウドファンディングや催事出店等、直接販売を進めることで売上と利益が改善。また、教育機関から講演依頼を頂くなど活動の幅が広がっています。

創業

地域の子育てを支える独自サービスも展開 西条駅前に学童保育事業所を開業

相談内容

児童福祉や子育て支援に長く従事してこられた宮脇さん。東広島市の学童保育事業所の不足状況を鑑み、独立開業を決意されハイビズにご来所されました。学童保育事業所の開設へ向けて、事業計画作成や法人設立、融資などの諸手続きに始まり、利用者獲得へ向けた事業所の差別化、集客戦略の打ち合わせを重ねました。

サポート

サービス内容は明確ながら、差別化ポイントとなる事業のコンセプトを尖らせていくことをアドバイス。宮脇さんの考える学童保育を独立して達成したい世界観をヒアリング、整理して言語化をサポートしました。多様なニーズに対応するために、他にはないサービスを取り入れるなど、新規事業所の立ち上げに伴走しました。

児童福祉事業 一般社団法人なかよし



成果

25名定員の本店、21名定員の岡町店は開設から順調に推移。独自に展開する有料サービスも保護者の支持を集めています。24年度からは追加で2事業所を開設、保護者の要望からフリースクールを開始する等、地域を支える事業を拡大中です。

創業

脱プラで環境に優しく、商品は身体に優しく 量り売り専門店でUターン創業

相談内容

東広島出身で廿日市にお住まいだった山内ご夫婦。家庭ごみのプラスチックの量に主婦としても辟易されていたことから、繰り返し使える容器で購入する量り売りに興味を持たれていたそうです。子育てがひと段落したことを機に帰郷して開業を検討、量り売り専門店の開業を目指してご相談にいらっしました。

サポート

創業事業は定まっていたものの、お二人とも創業はもちろん、小売業に従事した経験がありませんでした。そこで、取り組みたい内容をしっかりとヒアリングして整理し、店舗コンセプト策定や事業計画の作成、テストマーケティングの実施と検証、集客戦略に至るまで創業に伴走。東広島商工会議所とも連携して店舗開業以降もサポートしています。

小売業 量り売り商店紡



成果

店舗開業前からSNSを中心に顧客が付き始め、開業2か月で1700件を超える来店を記録し、計画を大きく上回る売り上げを記録。それ以降もイベント企画や地域コラボレーションなどに積極的に取り組み、事業の高位安定を目指して経営されています。

地域 連携

公的機関と事業会社が協働する地域おこし 地域に新しい選択肢を提示する連携事業

連携の経緯

オタフクソース様が2022年10月の組織改正でマーケティング部内に新規に設立した共創課。課長の栗田さんと小針さんのお二人が、地域産品を活用し、地域と一緒に取組めることを検討したいとご相談に来所されました。ハイビズでは毎年10月に20を超える事業者が参加するイベントがあり、そこへ向けた連携を協議しました。

取り組み

東広島の新しい美味しいをつくらうプロジェクトとして発足し、市内の農業事業者、ハイビズとオタフクソース共創課の3者連携して新商品開発に取り組みました。それぞれの産品の特徴を活かし、オタフクソース様の知見を加えて新商品のアイデアをブラッシュアップ。はいびずマルシェでソースやドレッシングなどの新商品を披露しました。

はいびずマルシェ×オタフクソース(株)



成果

プロジェクト参加事業者様のマルシェでの売上の半額以上を新商品で生み出し、全事業者が前年のマルシェよりも売上アップに成功。また、他の催事出店の際にも商品販売を行い、更なる売上の向上に繋がりました。

セミナー開催



地球の歩き方JOJO ヒットに学ぶ発想術

講師 株式会社地球の歩き方
由良暁生氏



こーば(工場)の 未来を考えよう

講師 株式会社盛光SCM
草場寛子氏



人と暮らしの ウェルビーイング

講師 株式会社ミナスカ
谷口千春氏



絆にとらわれず自由に描く

講師 エニタイムズ株式会社
角田千佳氏



仕事・組織を繋げるDX

講師 株式会社スタメン
丸岡智泰氏

その他活動

- 5月 日本政策金融公庫 創業融資相談会
- 7月 オタフソース社連携PJ キックオフミーティング開催
- 8月 東広島市 創業塾第4回 講師
- 9月 累計相談件数6000件突破
- 10月 中小企業家同友会東広島支部 講演
日本政策金融公庫 創業融資相談会
はいびずマルシェ開催
- 11月 高校生ビジネスアイデアコンテスト 審査員
東西条地域センター地域法人交流会 講演
- 12月 釧路市k-Biz主催の「日経ヒット番付セミナー」ライブ配信
全国ビジネスネットワーク会議
東広島市 創業塾第4回 講師



運営体制



センター長
三嶋 竜平

令和6年度より、地域を支える支援機関である商工会議所及び商工会、東広島の経済活動を支える9つの金融機関のバックアップを得る形で運営体制が強化されました。地域の事業者の皆さまと、その事業を通じて「地域に新しい選択肢」を提示することで、地域の暮らしを豊かにすると同時に、経済の活性化に貢献して参ります。新年度もどうぞ、Hi-Biz(ハイビズ)をご利用くださいませ。

東広島市ビジネスサポートセンターの設立について

東広島市は、『仕事と生活価値を創造する基盤づくり』として推進する中小企業者の活性化のための支援機関、東広島ビジネスサポートセンター-Hi-Biz(ハイビズ)について、今年度より東広島市ビジネスサポート協議会へ運営を委託致します。東広島市ビジネスサポート協議会は、これまでHi-Biz(ハイビズ)の運営を担ってきた東広島商工会議所に加え、東広島市内の3つの商工会、更に東広島市内に拠点を持つ9つの金融機関によって構成され、東広島市役所産業振興課内に事務局を設置してHi-Biz(ハイビズ)の運営にあたります。

運営事務局



オフィスマネージャー
正路 将大



広報ディレクター
玉井 恵子



スタッフ
東條 向日葵

専門領域



IT担当
本山 憲治



ライティング担当
梶津 利江



デザイン担当
遠藤 良子



デザイン担当
本田 あや



SNS・EC担当
三島 徹



コピー・クリエイティブ担当
野田 幸男



プロモーション担当
恵須須 由夏



売上アップに
特化した
経営相談所



安心
relief
東広島市が設置し
東広島市ビジネスサポート協議会が
運営する公的な経営支援拠点です



信頼
trust
成果が出るまで継続して
サポートを続けます



無料
free
相談は1回60分
どなたでも何度でも無料です



東広島ビジネスサポートセンターHi-Biz

〒739-0016 東広島市西条岡町10番19号グランフェリーチェ103・104号室

【TEL】082-430-7090 【HP】<https://hi-biz.jp>

完全予約制・月～金曜日／受付時間9:00～17:00



ホームページ



Facebook



X



マルチ用Instagram



運営

東広島市ビジネスサポート協議会

〒739-8601 東広島市西条栄町8-29

東広島市役所 産業振興課内

【TEL】082-420-0921 【FAX】082-422-5805